

民生委員の活動を知ってね



モリーブで啓発紙芝居 パネル展示や相談会も

市民生委員児童委員協議会が日頃の活動を知ってもらおうと、啓発活動「民生委員・児童委員ってなあ〜に?」を行いました。民生委員・児童委員の活動を紹介するオリジナル紙芝居「民生委員・児童委員とびわっ湖ミンジー」上演や、学区ごとのパネル展示などが行われたほか、生活の困りごとについての相談会も行われました。

5月15日 | モリーブ

守山市いけばな展



花でつなぐ心 市内8流派の作品が一堂に

守山市花道協会に所属する池坊や小原流など、8つのいけばな流派の作品が一堂に展示されました。また、こどもいけばな教室の卒業生や湖南ホームタウン利用者の作品なども合わせて56瓶が展示され、会場は華やかに彩られました。いけばなの美しい花々が会場を彩り、訪れた人々の目を楽しませていました。

5月13日、14日 | 市民ホール 小ホール

「アジパンダ食堂」(地域食堂)



フードロス削減×地域コミュニティ 県の地域通貨「ビワコ」も活用

インクルーシブ(共生社会)の実現を目指して活動している「Café Ink」で、フードロス削減と地域コミュニティの創出を目的としたアジパンダ食堂(味の素株式会社 協賛)の実証実験が行われました。消滅期限が近い製品の提供を受け販売した利益を地域食堂の運営にあてるもので、当日は定食が無料で提供され、訪れた市民をもてなしました。

5月28日 | Café Ink MORIYAMA

重文・十一面観音をお寺から搬出



「天平時代の貴人」を見送り 100年ぶりの保存修理へ

国重要文化財に指定されている、福林寺の秘仏である十一面観音立像(平安時代)は、井上 靖さんの小説の中で「天平時代の貴人」と表現された美しい仏像ですが、彩色の浮きや剥落が目立つことなどから、約100年ぶりに保存修理することになりました。住職や地域住民たちに見送られて、京都国立博物館内の文化財保存修理所へ運び出されました。

5月16日 | 福林寺(木浜町)



守山市の人口

令和5年5月31日現在
(前月比)

人口	85,704 (+ 49)
男	42,184 (+ 44)
女	43,520 (+ 5)
世帯数	34,743 (+ 65)

双眼鏡

ユウレイバ
ナ。梅雨の
風物詩とし
て知られる
紫陽花は、
紫陽花は、
かつてそう呼ばれていた。
紫陽花が持つ青紫の色合い
が、悲しみや冷たさを連想
させるからだとすだ▼現代
では「強い愛情」や「家
族団らん」などの花言葉を
持ち、昔のイメージとは反
対に、家族の愛、温かさ
を感じさせる花とされている。
その花言葉から、母の日や
父の日の贈り物としても人
気だそう▼社会人になっ
て初めての母の日を忘れて
いた、親不孝者の私。学生の
妹に言われて気づき、妹の
プレゼントを補助して連
名にしてもらって何とかや
り過ごした▼社会人になっ
てから、改めて3人兄妹を
何不自由なく、幸せに育
てくれた両親に感謝と尊敬
を感じる毎日。父の日には
両親が大好きなお酒と鉢植
えの紫陽花を一緒にプレ
ゼントして、感謝の気持ち
を伝えようと思う。(し)